

伊豆箱根バス株式会社
一般事業主行動計画（第3期）

グループ全体の多様な社員一人ひとりが自分の能力と熱意を最大限に発揮できる職場風土を醸成するために、ダイバーシティ推進目的の浸透と定着をはかり、それぞれが仕事と家庭生活を両立させながら、心身共に安心して健康に業務を続けることのできる職場環境の整備を目的とした行動計画を策定する。

1．計画期間： 2021年4月1日～2026年3月31日

2．当社の課題

課題1：女性の採用はあるが割合が低い
課題2：必要なときに休みが取れる職場になっているか
課題3：ダイバーシティ推進目的の浸透・定着

3．定量的目標

・労働者に占める女性割合を15%以上とする
・有給休暇の取得率を50%以上とする

4．取組内容

グループ全社員のダイバーシティ推進に対する「認知・理解」から「気づき」、さらに「主体的かつ周囲を巻き込み持続的に改革する」という段階へと推進していくために、「意識」、「働き方」、「環境」の3つのチェンジの視点で取組みを行う

- 2021年4月～ 求職者に対する積極的な広報活動・業務・配置等の見直しを検討
女性がいないまたは少ない部門・職種等への女性の積極的な配置の検討
女性の比率が高い職場への再配置
- 2021年4月～ 労働時間の客観的な把握
帰りやすい職場風土を醸成するため、管理職による業務内容の精査・時間管理の徹底
- 2021年4月～ 育児と仕事の両立への不安を軽減し、復帰に向けて心構えを持ち、復帰後の働き方を自ら考える、育児休業取得中の社員向けの「育児休業復帰準備セミナー」の開催
- 2021年度～ 女性がより高度な知識・スキルを身に着けるための「SEIBU ダイバーシティカレッジ」の継続実施
女性が自発的に考え、チャレンジしたいと思えるキャリアアップマインド熟成のための「西武グループ女性フォーラム」の継続実施